

平成4年
(1992年)
当時

野球部が河北文化賞
第1号を受賞した年

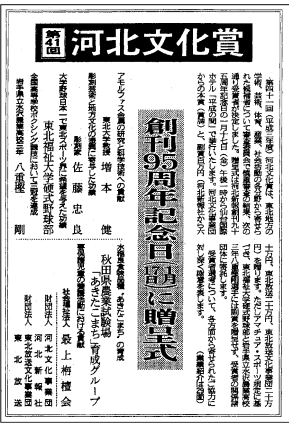
東北福祉大学は一八七五年(明治八年)に曹洞宗専門学支校として誕生した。幾多の変遷を重ね一九五八年(昭和三十三年)に短期大学になり、六二年(同三十七年)に四年制大学に昇格、社会福祉学部社会福祉学科を設けた。短大時代から数え、今日まで卒業生の数は約三万人に上る。さて、大学の時々を振り返るシリーズは第11回。今年、ゴルフ部が河北文化賞を受賞したが、十四年前に硬式野球部が受賞第一号となった一九九四年(平成四年)を取り上げる。

元日付一面で紹介

新年を告げる元旦付けの河北新報朝刊一面に第四十一回河北文化賞受賞者の一覧が掲載された。前年度東北地方で顕著な功績を残した団体、個人に与えられる名誉な賞。体育分野で本学硬式野球部が「大学野球日本一で東北スポーツ界に希望を与えた功績」を称えられ、初の荣誉に浴した。



平成4年時の学長を務めた故・佐々木一雄先生



平成4年元旦付の河北新報一面から

を手助けする。親には子育ての悩み、親同士の話し合いの場を提供し、板橋登美相談室長、西野美佐子先生らが指導にあたった。翌年の二月には活動状況がNHKテレビで生中継された。

ビューティーケア誕生

本学ならではのサークルも誕生した。「ビューティーケア」のボランティア団体。英国赤十字奉仕団が始め、体が不自由な入院患者に

今昔も

感動は選手の苦難の賜ではあるが、本学の建学の精神「行学一如」の神髄が彼らによって具現されたものと思う」と称賛した。

さて、うれしい受賞で始まった年はどうな年であったか。

入学式で佐々木学長は「二十一世紀という未来社会は、一体どういう社会なのか」と疑問を呈した。「恐らく情報化やハイテク化が進展。一方、さらに進行するであろう高齢化社会への対応は、社会福祉における大きな課題として議論を高めることは必定」と述べた。今日を見事に言い当てている。

親子ふれあい教室

学内の活動ではこども・家庭相談室が「親子ふれあい教室」を開設。一、二歳児とその母親が対象で、遊びを通して親子のふれあ



沖縄同窓会誕生に喜ぶメンバー
大学通信45号(平成5年3月31日発行)

沖縄に同窓会支部

三番目の同窓会支部が沖縄に誕生した。十二月二十三日、沖縄市内

冬夏五輪開催

二月にアルベールヴィル冬季五輪、七月にバルセロナ五輪が開催。佐藤伊知子さん(昭44福心卒、現助教)が全日本女子バレーボールの主将として活躍した。

このように本学は、福祉はもとより、さまざまな分野で「行学一如」の精神を発揮している。



板橋理事長(右)と柿沼施設長

陛下から「ものう」に御下賜金

社会福祉法人東北福祉会が運営する「せんだんの杜ものう」の特別養護老人ホーム「ファミリオ」に天皇陛下から「御下賜金」が贈られた。今後の事業奨励の意味が込められ、宮内庁・羽田田信吾長官名で十二月二十三日の天皇誕生日に思召された。

秋篠宮さまが「せんだんの館」訪問

秋篠宮さまが十月二十四日、本学の関連施設「せんだんの館」がある仙台市青葉区水の森の仙台フィナンランド健康福祉センターを訪問された。秋篠宮さまは翌日に控えた第53回動物園技術者研究会にご出席のため来仙、この日はセンタリー内にある「研究開発館」と合わせて見学された。

北欧の自立型福祉を採り入れた特別養護老人ホーム「せんだんの館」では、トレーニング室の筋トレ器具を実際に試され、また、流水プールなどを熱心に見学された。

案内役を務めた東北福祉会の板橋登美理事長は「地域住民の方が利用していることを聞いて、とても



秋篠宮さまをご案内する
板橋理事長(手前)

こころのバリアフリー

東北福祉大学第二回精神医療・精神保健福祉公開フォーラム「こころのバリアフリーへ」国内外の動きから「が十月十五日、音楽堂けやきホールで開催された。

昨年十二月に開かれた「こころの科学の最前線」と「精神障害への偏見は正」フォーラムの第二弾。施設従事者や精神保健福祉学を学ぶ学生、地域住民ら約三百人が参加した。

開会のあいさつで秋野浩基学長は「心の健康なくして人の健康、社会の発展はない。本学は(課題を)科学的に研究し、発信基地でありたい」と話した。

当フォーラム代表で本学大学院の佐藤光源教授が開催テーマについて講演した。統合失調症の名称



講演する佐藤光源教授

業界・企業セミナー

企業への就職を希望する三年生を対象にした「2005業界・企業研究セミナー」が十二月一日、福聚殿で行われた。学生約三百人に対



熱心に会社説明を聞く学生

一般選抜(A・B・C・D・E日程入試) 試験日程等

区分	学 科	出願期間	試 験 日	試 験 会 場	合格発表日	試 験 科 目
A 日程	社会教育学学科 情報福祉学科	12月22日(木) ～	1月30日(月)	仙台：本学、札幌：ホテルサンルート札幌、青森：アスパム、盛岡：ホテルパールシティ盛岡、秋田：秋田予備校、山形：山形県勤労者福祉センター、郡山：郡山商工会議所、さいたま：マロウドイン大宮、東京：東京農業大学、新潟：マルコーイン・新潟、大阪：天王寺予備校	平成18年 2月9日(木)	〈必須〉 国語（国語総合※古文・漢文を除く・現代文） 外国語（英語Ⅰ・英語Ⅱ・リーディング・ライティング）
	社会福祉学科	平成18年 1月23日(月) 〔必須〕	1月31日(火)			
	産業福祉学科 福祉心理学		2月 1日(火)			
B 日程	社会福祉学科 情報福祉学科	平成18年 1月30日(月) ～	2月22日(水)	仙台：本学、青森：アスパム、盛岡：ホテルパールシティ盛岡、秋田：秋田予備校、山形：山交ビル（ヤマコーホール）、郡山：郡山商工会議所、新潟：マルコーイン・新潟	平成18年 3月2日(木)	〈A、B、C、D、E日程は1科目選択〉 世界史B 日本史B 地理B 政治経済
	産業福祉学科 社会教育学学科 福祉心理学	2月14日(火) 〔必須〕	2月23日(木)			
C 日程	社会福祉学科 産業福祉学科 社会教育学学科 福祉心理学 情報福祉学科	平成18年 2月27日(月) ～ 3月 8日(水) 〔必須〕	平成18年 3月15日(火)	本学（仙台）	平成18年 3月22日(木)	数学（数Ⅰ〈必須〉、数Ⅱ・数A・数Bから2題選択） 生物Ⅰ 化学Ⅰ 7科目から1科目選択
D 日程	子ども教育学学科	平成18年 2月 1日(火) ～	2月20日(月)	仙台：本学、青森：アスパム、盛岡：ホテルパールシティ盛岡、秋田：秋田予備校、山形：山交ビル（ヤマコーホール）、郡山：郡山商工会議所、新潟：マルコーイン新潟	平成18年 3月2日(木)	〈B日程は小論文、論議は当日出題〉 保健看護学科のD・E日程受験者に限り 数学（数Ⅰ・数A〔必須〕、数Ⅱ・数Ⅲ・数B・数Cから2題選択）、生物Ⅰ・Ⅱ、化学Ⅰ・Ⅱ 7科目から1科目選択
	保健看護学科	2月14日(火)〔必須〕	2月21日(火)			
E 日程	子ども教育学学科	平成18年 2月27日(月) ～	3月13日(月)	本学（仙台）	平成18年 3月22日(木)	
	保健看護学科	3月 8日(水)〔必須〕	3月14日(火)			

大学院今後の入学試験日程 II期選考

	出 願 期 間	選 考 日	合 格 発 表 日
[修 士 課 程]			
通学制・一般	平成18年1月17日(火)~平成18年2月17日(金)	平成18年2月24日(金)	平成18年3月6日(月)
・社会人	平成18年2月13日(月)~平成18年3月8日(水)	平成18年3月11日(土)	平成18年3月22日(水)
通 信 制	平成18年2月1日(水)~平成18年2月28日(火)	平成18年3月4日(土)	平成18年3月13日(月)
[博 士 課 程]	平成18年1月17日(火)~平成18年2月16日(木)	平成18年2月18日(土)	平成18年3月6日(月)

平成18年度入試情報

入試事務室 TEL 022-717-3312 FAX 022-717-3332
■総合福祉学部・子ども科学部・健康科学部
問い合わせ TEL 022-233-2211 FAX 022-233-2212
■通信教育部
社会福祉学科・社会教育学科・福祉心理学
問い合わせ TEL 022-717-3315 FAX 022-717-3335
■通信制大学院
総合福祉学研究科(修士課程)
問い合わせ TEL 022-717-3315 FAX 022-717-3335
大 学 院 総合福祉学研究科(博士・修士課程)

頑張ってます



区切りとなる 20 度目の日本一を達成したゴルフ部

ゴルフ部 信夫杯男女アベックVで20度目の日本一

第五十回信夫杯争奪日本大学ゴルフ対抗戦、第七回信夫杯争奪日本女子大学ゴルフ対抗戦が十月二十七、二十八の両日、埼玉県児玉町のこだまGC（男子7085ヤード、女子6248ヤード、ともにパー72）で行われ、本学男子は2位

に食い込んだ日大に27打差をつける堂々たる勝利となった。

また、女子は2位・名古屋商科大に25打差の勝利。

この結果、男女ともに二大会連続、男子は通算六度目、女子は同三度目の優勝を飾った。六月の全国

ドラフトで4人指名 硬式野球部 OBを合わせ本学から最多の6人

2005プロ野球大学・社会人ドラフトが十一月十八日に行われ、本学から四人の選手が指名された。希望枠で巨人に入る福田聡志投手、楽天1巡目に松崎伸吾投手、同7巡目に井野卓捕手、ロッテ3巡目に根元俊一内野手の、いずれも三年次に大学日本一を達成したときのメンバーだ。

また、平成十五年度卒でNTT西日本の岸田護投手がオリックス



井野、福田、根元、松崎(左から)が指名

一般学生とサイン会

十二月十九日昼、本学福聚殿で四人の現役選手と一般学生の交流会が催された。体育会幹事会が企画・司会・運営のすべてを手がけ、サイン会、記念撮影に約八十人の学生が参加した。この日、手にしたサイン色紙、写真が将来、貴重な宝物になることを願っていた。

明治神宮は惜敗

第三十六回明治神宮野球大会が十一月十二日に東京・明治神宮野球場で開幕し、本学は二年ぶり二

信 夫 杯 成 績			
【男子】(7085 ヤード、パー72)			
順位	初日	最終日	計
① 東北福祉大	288	281	569
② 日大	297	299	596
③ 名古屋商科大	306	295	601
【女子】(6248 ヤード、パー72)			
① 東北福祉大	296	301	597
② 名古屋商科大	314	308	622
③ 日大	314	312	626
6人エントリーで5人出場。上位4人のトータルスコアで順位を決定			

女子ソフトボール 初V

女子ソフトボールの文部科学大臣杯第四十回全日本大学選手権大会が九月二日から三日間、群馬県安中市で行われ、東北福祉大学が見事、初優勝を飾った。一九九七年に同好会でスタートし〇一年、体育会に加盟、わずかに四年目にして悲願達成だった。

▽ 決勝

園田学園女子大

0 0 1	0 0 0	0
0 0 3	0 0 0	X
		3 1

東北福祉大



初の日本一に笑顔満開の選手たち

吹奏楽部 定期演奏会

吹奏楽部の「第28回定期演奏会」は十二月十日に音楽堂けやきホールで、翌十一日は仙台市青年文化センターで開催された。昨年に続き二日間の開催。今年は三年連続で全国大会に出場し、いずれも銀賞に輝いた。百人を超える部員が心を一つにして、自信のハーモ



全国3年連続銀賞の演奏

混声合唱団 定期演奏会

混声合唱団の「第34回定期演奏会」が十二月十七日、音楽堂けやきホールで開催された。今年は五年ぶりに全日本合唱コンクールに出場し、銀賞を受賞。その集大成を披



全国銀賞の歌声を響かせた

体育会各部の成績

陸上競技部

東北学生選手権(10月8、9日、宮城県女川町民陸上競技場)
▽女子走り幅跳び 大泉佳那 5.61m 優勝
▽女子走り高跳び 鈴木澄子 1.60m 優勝
▽男子走り高跳び 鈴木澄子 1.60m 優勝
▽男子走り高跳び 佐藤智之 1.60m 優勝
▽男子走り高跳び 阿部芳規 1.60m 優勝
▽男子走り高跳び 阿部芳規 1.60m 優勝
▽男子走り高跳び 阿部芳規 1.60m 優勝

テニス部

ダブルス 佐々木準V

社会人を含めたソフトテニスの日本一を決める天皇杯・皇后杯全日本選手権大会は九月二十五日、

神奈川県厚木市で行われ、ダブルスに出場した本学の佐々木洋介君(社福四年)が菅野創世君(明大四

年)とペアを組み、堂々の準優勝に輝いた。就職も大手スポーツメー

カーに内定し「世界大会出場を目指す」と夢は膨らむばかりだ。

二を響かせた。

指揮はおなじみ仙台フィルハーモニー管弦楽団のトロンボーン奏者・松崎泰賢氏。

曲目は初日が5曲。喜歌劇「こうもり」序曲、アンダンテとスケルツォ、ハンガリー狂詩曲第2番、フェスティバル・プレリュード、残酷メアリー。最終日は歌劇「ウィンザーの陽気な女房たち」序曲、ハンガリー狂詩曲第2番、交響的小品作品88、フェスティバル・プレリュード、ベル・ソナレ、残酷メアリーの6曲を披露した。

一糸乱れない統率された演奏に拍手が鳴り止まなかった。部員たちはアンコールに応え、会場が一つに結ばれた。

露した。

ステージは4部構成。1部は英国マドリガル地方で歌い継がれる「The Madrigal Songs」(指揮・山本さや香)社福二年、2部は全国大会で歌った2曲。3部「Love Peace」はヒットメドレー形式、4部は混声合唱組曲「心象の海」で3、4部の指揮は服部のぞみ(福心三年)が担当した。3部に流れるテーマは「愛」。団員がさまざまな趣向を凝らした劇仕立てで演出。最後はサンタの格好をした団員がホールを回って、聴衆を楽しませた。

ハンドボール部

東北学生秋季リーグ(9月28、10月1日、東根市民体育館)
▽男子 3位(2勝2敗1分)
▽女子 優勝(3勝)

バレーボール部

全日本大学選手権(12月9日、東京体育館)▽女子 ベスト8

テニス部

全日本大学ソフトテニス対抗選手権大会(8月4日、石川県能都健民コート)▽男子準決勝 東北福祉大 0-3 日体大

卓球部

東北学生秋季リーグ(8月22、24日、宮城県SC)
▽男子1部 本学2位(4勝1敗)
▽男子2部 本学2位(4勝1敗)
▽女子1部 本学優勝(4勝)

アイヌ文化の新資料

芹沢銈介美術工芸館は十月一日から十二月十八日まで「アイヌ文化の新資料」150年前の集団種痘図・甲冑・その他」展を開催した。同工芸館が完成した翌年の平成二年九月から同三年二月にかけて催された「アイヌ文化展」以降に蒐集された作品を含み、約220点が展示された。新発見された資料の中には平沢屏山が描いた「種痘施行図」がある。十九世紀中ごろ、アイヌ集落に天然痘が流行り、ときの函館奉行・村垣範正が幕府に医師派遣を申請。医師団十二人が函館に到着し、集団強制種痘を実施している



本にサインする芹沢長介館長

場面を描いたもの。一人ひとりの人物の表情まで豊かに描かれ、当時の様子が伝わる貴重な作品だ。六階ではオヒョウの樹皮布、木綿、麻などを使用したアイヌ独特の衣装、アイヌ風俗画や首飾りなどの装飾品、武装アイヌの革製、鉄製の甲冑など、三つのコーナーで展示された。

十一月五日は「アイヌの甲冑と小袖」をテーマに講演会が行われ、芹沢長介館長が熱弁を振るった。事前に予約した約五十人の出席者にスライドで作品を紹介し「作品を通してアイヌの文化を見直す機会になればいい」と話した。質疑応答では矢継ぎ早に質問が出され、出席者の関心の高さがうかがわれた。

宮城県から初めて訪れたという七十代の女性は「コレクションの数が多いのでビックリした。それにしても長介先生は写真で見た銈介先生にそっくりですね」と話し、購入した「アイヌ文化展」の本にサインをいただき、感激していた。

東北福祉大学 芹沢銈介美術工芸館 展示予定

2006 年		2007 年	
年			
月	4 月 22 日 (土)~7 月 17 日 (月・祝)	8 月 5 日 (土)~9 月 15 日 (金)	10 月 1 日 (日)~12 月 17 日 (日)
展示内容	特別展「東北の染織と漆」	小企画展「芹沢銈介のゆかた」	特別展 芹沢銈介コレクション「中南米の工芸」(仮称) 企画展「芹沢銈介のブックデザイン」(仮称)

開館時間 10:00~16:30 (入館は16:00まで)
休館日 展示替え期間、創立記念日(9/25)・入試期間
入館料 一般300円、学生200円(高校生以下、本学学生は無料)

〒981-8522 仙台市青葉区国見1丁目8番1号
東北福祉大学2号館内 TEL 022-717-3318
FAX 022-717-3324

同窓会便り

一流の技術を学ぶ

佐藤伊知子先生指導 地元高校生に

釧路地区同窓会 バレー教室

北海道釧路地区同窓会と本学が共催する「バレーボール教室と公開講座」が昨年7月30、31の両日、釧路市内で開かれた。

バレーボール教室は30日、釧路星園高校体育館で本学の佐藤伊知子助教(元全日本チーム主将)を講師に迎え、開かれた。

同体育館には釧路周辺の高校バレーボール部選手約100人が参加し、佐藤先生から一流の技術を学んだ。参加者の多くは一、二年生で

基礎技術が中心。指導後、佐藤先生は「みんなよく練習している」と評価し、「練習を積み重ねると上手になり、強くなれる」と期待の言葉を送った。

翌日は釧路全日空ホテルで公開講座を開催。テーマは「スポーツと人づくり」で、スポーツ団体指導者らを対象に、本学同窓会の鈴木春彦事務担当者(財)全日本リトル野球協会副会長が基調講演した。

続いて佐藤先生が特別講演し「スポーツをやることによって、自

分の考えが主張でき、心の抑制ができる自信を身に付けさせることの大事さ」を説いた。

総会・懇親会ともに交流の輪が広がり、大いに盛り上がった。主催し



公開講座終了後の会場で佐藤伊知子先生を囲んで

各県総会報告

宮崎県同窓会

設立後2回目になる総会が昨年8月27日、宮崎市内の居酒屋「やまと中央店」で開かれた。出席者は多くはなかったが、会和やかに進行。事務局から提案された事項は満場一致で承認され、記念講演に入った。講師は赤塚俊治助教で、テーマは「私の目指す社会福祉」。

ベトナムなどアジアの開発途上国を訪れた自らの体験から、日本の社会福祉の在り方を熱心に論じた。元気でフアイトに満ちた説得



講演を終えた赤塚俊治先生(前列右から2人目)と共に右隣は同期の稲葉秀二郎氏

新潟県同窓会

あつたが、出席者は充実感を漂わせた。来年は、より多い会員の出席者を増やそうと意気込んでいた。

新潟県同窓会主催・本学後援の公開講座と平成17年度総会・懇親会が昨年9月3日、新潟東映ホテルで開かれた。

公開講座の講師に北村幸美さん(国連WFP協会の招き、「世界の飢餓についての現状報告」が話された。

国連WFPでは、現在飢餓人口8億人のうち3億人が子どもであり、彼らへの食糧を提供している。

喜びに酔いしれる同窓生

初代会長に本田孝夫氏就任

設立に関する議案4件を審議した。4議案とも原案通り承認され、正式に「富山県同窓会」が誕生した。

初代会長には本田孝夫氏(昭42卒)が就任し「大学事務局の絶大な協力を得て、念願の同窓会ができたことは大変にうれしい。今後は設立の趣旨に則り、母校の発展

また、子どもたちの就学率と学習能力を高めるための活動を行っている。スライドを用いて、これらの活動が紹介された。

続いて総会・懇親会が行われ、同県出身の現役学生15人も加わった。来賓の江尻行男教授は大学の現状を話し、母校への支援態勢に協力を呼びかけた。

懇親会では現役学生が就職先開拓のため、OBのテーブルを回りながら、自己PRに懸命だった。



現役学生らも一緒に入って江尻行男先生を囲んで記念撮影

保育士課程同窓会

保育士課程同窓会「育みの会」の総会・懇親会が昨年12月4日、改装なった本学管理棟4階のラウンジで開かれた。総会では、出席者の減少傾向に歯止めをかけるための方策が話し合われ、永遠のテーマとして取り組むことを確認した。

役員改選では、田中佳二会長(昭62卒)の留任が決まり、新年度態勢が整った。

懇親会には子どもも同伴の姿も見られ、元気な声が飛び交う楽しい

山形県同窓会

平成17年度総会は昨年10月10日、山形国際ホテルで開催された。三部構成。一部は「大学説明会」で本学通信教育部の青柳勉課長と広報課の中嶋嘉津子さんが参加した。山形市周辺の高校から出席した生徒や進路指導担当の教員を対



このたびも多数の出席者で賑わう会場で三浦俊二先生(前列中央)を囲んで

懐かしい母校を17年ぶりに訪れる

昭和62年度社会福祉学科の卒業生6人が昨年9月3日、17年ぶりに母校を再訪した。同期生仲間16人が幹事持ち回りで定期的に集まっている。今回はそのうちの6人で、幹事を務めた北浦(旧姓平出)浩子さんの「大学に行きたい」と振り返った。



キャンパスの変貌に驚きながら一号館を背景にパチリノ

象に、大学の現状と入試について説明があった。

二部は「記念講演」。三浦俊二教授が「地域社会での福祉をどうと

た。

「育みの会」育成に永年携わってきた佐藤美恵教授は感慨深げに、会の様子を見守り子供たちと優しく言葉を交わしていた。

三浦は「総会・懇親会」。総会で

るのではなく、……してあげる・させていただく・老人から学ばせてもらう」ことの大切さを強調した。

懇親会は設立を祝う乾杯から始まった。続いて、金課長代理が「学生の就職状況」を、光永後援会会長が「後援会組織と現状」について説明。宴が進むにつれ、出席者は希望の同窓会が「おらが県にもできた」という喜びを分かち合い、設立にふさわしい雰囲気包まれた。

教育長が橋渡し

昭和44年度、社会福祉学科卒業の小笠原憲昭さん(58)が秋田県鹿角郡小坂町と本学水泳部を結ぶ交流の橋渡し役を務めている。



小笠原憲昭氏

小笠原さんは「後輩たちがとてもよく指導してくれる。おかげで水泳が苦手な子どもたちも徐々に水に親しめるようになった」と効果に目を細めている。

今夏は男子9人、女子6人の部員が参加し、集まった22人の子どもたちを手取り足取り指導した。OBと現役が共に手を組み、地域社会に貢献。こんな交流もまた楽しい。

会則の一部改正と役員の補充が審議され、原案通り承認された。懇親会では出席者が増えたことから、久しぶりに再会する姿が見られ、実に和やかな雰囲気漂った。

役員らは来年の開催に向け、さらなる期待で胸を膨らませていた。

山梨県同窓会

平成17年度総会・懇親会が昨年11月23日、ホテルベルクラシック甲府で開催された。開会式で恵星富子会長(昭40卒)が「同窓会設立3年目の総会で再会できた喜びと、2年後にやってくる設立5周年記念には、節目にふさわしい行事を盛り込んだ総会にしたい」と決意を述べた。



和やかな雰囲気包まれた山梨県同窓会総会

出席者は15人にとどまったが、今後の課題として、出席者の増加を検討することが話された。

群馬県同窓会

群馬県同窓会主催・第3回会員のための研修会が昨年12月3日、前橋市のホテル東急インで開催された。講師役の三浦俊二教授は「地域社会での福祉をどうとらえるか」をテーマに話した。

三浦教授は「今後、一人暮らしや高齢夫婦世帯の増加に伴い、社会保障費の増大が見込まれる。将来的には児童生徒の教育のため社会保障費を厚くした方が高齢者生活の安泰につながる」との持論を展開。さらに「地域社会にある社会資源の有効活用を考えた方がいい」と、身近な例を挙げて、話した。

この後、質問も多く飛び出し、予定された約90分間の時間を上回るほど、白熱した研修会になった。

出席した約20人は在学中の授業を思い出したかのように、懐かしさをかみしめていた。

同窓生の皆さんへ
個人情報保護法(平17・4・1)が全面施行されました。ご登録いただいた皆さんの情報

東北福祉大学ホームページ

http://www.tfu.ac.jp